

第 172 回 計測技術委員会議事録（案）

日 時 2021 年 10 月 22 日（金） 14:00～15:40

場 所 Zoom によるオンライン開催

出席者 委員長 仲嶋（福山大）

副委員長 山田（産総研）

委 員 井上（三菱電機）、河村（アンリツ）、佐山（防衛大）、福本（佐賀大）、藤井（NICT）
布施（電中研）、松村（日大）、水野（電通大）

幹 事 作本（日大）、今池（日大）

幹事補佐 白井

資 料

172-1 第 137 回、第 138 回 基礎・材料・共通部門 研究調査運営委員会報告

172-2 2022 年度 計測技術委員会活動計画二次案

172-3 2022 年度 計測研究会実施計画二次案

172-4 2021 年度 計測技術委員会活動状況

172-5 電気学会 研究会企画連絡シート（12 月開催分）

172-6 「電気学会研究会の今後のあり方について（第 2 案）」に対する意見・要望・質問

172-7 計測技術委員会 HP 英文（案）

172-8 計測技術における研究開発の動向と最前線

議 事

1 前回議事録の確認

- ・ p.2 ↑ 1 「今のところ、2022 年 12 月開催の計測研究会の特別講演を対象とする。水野委員に講演者の依頼をお願いする」を削除した後、承認された。
- ・ 2021 年度 SICE センシングフォーラムについては、SICE の単独開催となったため、協賛は行っていない。

2 運営委員会報告

仲嶋委員長より資料 172-1 に基づき説明があった。

- ・ 第 137 回（8 月 20 日開催）及び第 138 回（10 月 21 日開催）運営委員会がオンラインで開催され、次の報告があった。
- ・ 2022 年電気学会全国大会シンポジウムは 4 件が提案された。今後、計測技術委員会からも企画提案を考えていきたい。
- ・ 学会誌のオープンジャーナル化について、「アクセスが投稿者が選択できるハイブリッド形式であれば問題ない。IEEE の 1800 ドルに対して電気学会の 3000 ドルは高すぎる。」との意見があった。
- ・ 2022 年度活動資金の審議があった。計測技術委員会から申請した活動資金は、第 137 回で了承済みである。
- ・ 研究会の今後のあり方については、各技術委員会からの意見集約が行われている。

- ・2022年度のHPの英文化は、2022年3月1日時点で設置が確定した新規調査専門委員会の設置趣意書を対象とする。その際に、各技術委員会の名簿の修正も行う。
- ・部門大会や研究会のハイブリット形式の開催に使用できる機器を購入し、9月にA部門大会で使用した。運営委員会に申請すれば借用は可能なので、12月の計測研究会での使用を検討したい。

3 2022年度計測技術委員会活動計画及び計測研究会実施計画二次案

作本幹事より資料172-2及び172-3に基づき説明があった。

- ・一次案とほぼ同じ内容である。
- ・学生研究発表会は11月と12月に計画した。
- ・SICEセンシングフォーラムの協賛は、現時点で未定である。
- ・計測研究会の担当は、佐山委員、古川委員を追加した。

4 2021年度計測技術委員会活動状況

作本幹事より資料172-4に基づき説明があった。

- ・11月の研究会は11月26日にオンラインで、12月は16日、17日に高知で開催する。
- ・学生研究発表会は12月23日にオンラインで開催する。

5 計測研究会企画について

仲嶋委員長並びに水野委員より資料172-5に基づき説明があった。

- ・特別講演2件を含め応募件数が20件となったため、計画どおり12月16日、17日の2日間開催とする。
- ・会場は高知文化プラザかるぼーとで、ハイブリット形式で開催したい。運営委員会に機器の借用を申請する。
- ・2月の研究会は光応用・視覚技術委員会との合同研究会とする。2月21日、22日の2日間で福山において開催する。ハイブリット形式で計画するが、状況によりオンラインで開催する。

6 研究会の今後のあり方について

仲嶋委員長より資料172-6に基づき説明があった。

- ・研究会の今後のあり方は、各技術委員会の意見を基に10月21日の運営委員会で審議された。

7 計測技術委員会HP英文化について

仲嶋委員長より資料172-7に基づき説明があった。

- ・資料は前回委員会資料の和文を翻訳したものである。
- ・11月1日まで校正を受付けているので、何かあれば仲嶋委員長に連絡してほしい。

8 論文誌2022年1月の記事について

仲嶋委員長より資料172-8「計測技術における研究開発の動向と最前線」に基づき説明があった。

- ・工学院大学の西山氏、佐賀大学の加納氏が卒業されたため、田中先生、福本先生に原稿作成をお願い

した。

- ・執筆料は仲嶋委員長の口座に振り込まれ、今後の研究会懇親会の費用に充当する。

次回 2022年1月21日(金) 14時～17時 場所 未定

IEEE 関係議事録

資 料 2022 年度 IEEE 学生研究発表実施計画

議 事

- ・2022 年度の学生研究発表会については、前回委員会で、対面開催とオンライン開催を 1 回ずつ行ってはどうかとの意見があった。Officer の交代もあることから、現時点で開催方法は未定としたい。
- ・総会はオンラインで開催するが、日程は改めて調整する。

以 上